

授業科目	租税法演習
演習題目	租税法の諸問題
担当教員	山田 麻未
授業の目的	<p>「租税法」と聞いて、皆さんはどのようなイメージを持つでしょうか。ややこしくて難しそう、計算ばかりしそう、憲法・民法・刑法などこれまで学んだ法律とはあまり関係なさそう……と思うかもしれませんが。しかし、租税は私たちの生活に深く関係しており、また、租税法は他の法分野とも密接に関係しています。租税法を学ぶことは、役に立つだけでなく、とても楽しいもので、やってみて損はありません。</p> <p>この演習では、租税及び租税法（主として所得税法）に関する基本的な事項を取り上げ、日本の租税法の基本的な考え方を習得することを目指します。また、具体的な事案に対して、法律の解釈・適用ができるようになることを目指します。</p>
履修条件	<p>租税法を履修済みである必要はありませんが、民法の基本的知識を有していると良いと思います。</p> <p>将来、税にかかわる仕事をしたい人（税理士、公認会計士、租税を専門とする弁護士、公務員（国税専門官を含む財務省職員）など）に興味がある人はもちろん、そうでない人も、気軽に参加してください。</p>
教科書・参考書	<p>初回のゼミで紹介します。</p> <p>事前に租税法がどういうものか知りたい方には、下記の書籍に目を通しておくことをおすすめします。</p> <p>佐藤英明『プレップ租税法 [第4版]』（弘文堂、2021年） 小塚真啓『高校生のための税金入門』（三省堂、2020年） 三木義一編著『よくわかる税法入門 [第17版]』（有斐閣、2023年）</p>
授業の計画・内容	<p>参加者が興味を持った個別テーマについて各自報告をしてもらう予定です。具体的には、教科書の輪読、論文の要約発表、判例研究・報告などを行ってもらう予定です。報告者には、事前にゼミで議論したいことも考えてきてもらいます。報告後は、報告内容の質疑応答に加えて、報告者が考えてきたテーマ（議題）について、参加者の皆さんとディスカッションをしたいと考えています。</p> <p>報告は、人数にもよりますが、基本的に複数で行う予定です。Word や PowerPoint を使用して、準備を進めていただくことが望ましいです。</p> <p>租税法の基本的事項については、必要に応じて、教員から簡単に説明します。租税法の講義を履修していない参加者もいると思うので、最初から完璧な報告を要求することはありません。</p>

成績評価の方法

ゼミへの貢献度、具体的には、報告内容・発言内容、授業への出席状況を総合的に評価します。

やむを得ない理由で欠席するときは、必ず事前に連絡してください。